



令和元年度東海農政局「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」(第6回選定)優良事例の概要

部門別	県名	市町村名	地区名・個人名	取組の概要	
コミュニティ部門	三重県	津市	一般社団法人 三重県障がい者就農促進協議会	<ul style="list-style-type: none"> ●農業分野における障がい者の就農への支援、情報発信、ネットワークづくりを推進。 ●ジョブコーチの農業版である「農業ジョブトレーナー」を延べ170人育成。農業分野における障害者の就労体験のコーディネートを延べ19件実施。また、農福連携マルシェの開催や商品開発にも取り組む。 	 <p>農業ジョブトレーナー養成講座の農業実習</p>
	三重県	紀北町	三重 紀北町 海・山こだわり市	<ul style="list-style-type: none"> ●6次産業化や紀北町ブランド構築に向け、農林漁業者が一丸となる「海・山こだわり市」を開催(平成30年度来場者数3,300人)。気楽に食べ歩きのできる「食べ歩き棒」対決で、商品化にも至っている。 ●第一次産業の就業者を増やすための体験ツアーを実施・運営。Iターン者(2名)の就業(移住)に成功。 	 <p>三重県東紀州地域を巻き込んでの 広域食イベントへ成長</p>
団体部門	岐阜県	高山市	有限会社萬里 飛騨えごま本舗	<ul style="list-style-type: none"> ●飛騨の伝統食である飛騨えごまのブランド化による全国展開と、飛騨全域でえごま栽培する「飛騨えごまバレー構想」で地域活性化。 ●えごま栽培農家は4軒から79軒に、取扱量は190kgから2,000kgに増加(H27~H30)。平成30年度の売上は約2,000万円。 	 <p>主力製品: 飛騨生搾りえごま油、 飛騨えごま実</p>
	岐阜県	飛騨市	株式会社飛騨の森でクマは踊る	<ul style="list-style-type: none"> ●チップとなって安価で飛騨市外に流出していた小径の広葉樹を使った家具、什器、内装材等の商品を開発・販売。平成30年度の売上は約4,100万円。 ●これまで地域になかった森林・木材に関する体験ツアーを企画・実施。参加者は延べ約3,000人、宿泊者も約1,000人に上る。また、海外の建築家を目指す学生等に学びの場を提供。 	 <p>チップになる小径広葉樹から作ったスツール</p>
	愛知県	常滑市	株式会社デイルーファーム	<ul style="list-style-type: none"> ●養鶏場として大正より営業。平成27年6月から洋菓子店(ココテラス)を開店し、たまごの直売と加工品を販売。来客数は約12万人。平成30年度の売上は約1億2,400万円。 ●さらなる卵の可能性を消費者に提供するため、平成30年6月に国家戦略特区を活用して、農家レストラン「レシピラ」をオープン。 	 <p>たまごをたっぷり使用した手作り人気スイーツ</p>
	三重県	鳥羽市	海女小屋はちまんかまど 有限会社兵吉屋	<ul style="list-style-type: none"> ●2004年に、日本で初めて実際に使用している海女小屋を開放し、現役海女が米国のお客様をもてなしたことがきっかけで、海女小屋体験サービスを開始。海女小屋総受入人数は約2万3,000人(うち外国人は9,000人強)(H30)。 ●海女小屋体験が、海女の生きがい、海女の収入増加、雇用の創出、新たな観光地の誕生等、海女文化と食文化の継承にも貢献。 	 <p>ロシア・海女着体験</p>

部門別	県名	市町村名	地区名・個人名	取組の概要	
個人部門	岐阜県	下呂市	小池永司 氏	<ul style="list-style-type: none"> ●馬瀬川沿いの森林を全国で初めて「溪流魚付き保全林」の指定と、美しい農村景観を保全するため、NPO「日本で最も美しい村」連合への加盟に尽力。 ●地域の食や景観などの新たな魅力を発掘し、集落の野外を活用した博物館(里山ミュージアム)を開設。鮎火ぶり漁の観光化、農業及び自然体験ツアーの開発。新たに3,000名程度の観光客が増加。また、インバウンド客の誘致等にも努力。 	 <p data-bbox="1230 432 1506 450">非公開であった鮎火ぶり漁を公開し観光化</p>
	三重県	鈴鹿市	篠木優果 氏	<ul style="list-style-type: none"> ●平成24年11月に社会福祉法人朋友の農業部門「わか菜の杜」で水耕栽培を担当。毎日農業をする中で、芽が出て葉が大きくなる変化が喜びとなり、心も体も元気に。その後、三重県のカフェ事業で設置した「こっち菜」のオープンスタッフに抜擢。 ●平成28年には弁当、野菜販売等を行う「こっち菜デリ」の店長に就任し、障害者手帳を返上。こっち菜デリの売上は約2,100万円(H30)。 	 <p data-bbox="1310 719 1426 736">こっち菜デリ(外観)</p>